

皆様こんにちは！ まず、自己紹介をさせていただきます。

私は福岡県北九州市出身のヴァイオリニストの篠崎史紀と申します。

ニックネームは、ほとんどミドルネーム化している「マロ」と申します。

九州交響楽団は、子供の頃から聴いてきたオーケストラで、私に音楽の憧れを与えてくれました。

この出会いがなければ、私は多くの偉大なる作曲家と出会うことはなかったと思います。

今回、2024年度より九州交響楽団のミュージックアドバイザーとして就任する事を

ここに御報告し、皆様と素敵な時間を共有していきたいと思っています。

さて、ミュージックアドバイザーという単語は、なんとなく「わかる様なわからない様な」

単語ではありますが、「何をするのか」というのは、はっきりと示された物はありません。

そこで、私なりにこのミュージックアドバイザーと云うポジションを

どの様に皆様に理解して頂こうか考えてみました。

それは、「Mitglieder」と言う感覚で、みなさまと共に音楽を通じて時間を共有していく事です。

「Mitglied」というのは、ドイツ語でメンバーという意味を持つ単語なのですが、

私の勝手なる拡大した解釈を持って、このミットグリーダーと言う単語を

「共に成長していく仲間」と言う意味で皆様に認識して頂けたら非常に嬉しく思います。

演奏する「オーケストラのメンバー！」

いつも演奏会を最高のものにしてきている「スタッフ全ての人達！」

そして、いつも多くの応援をしていただき演奏会を心待ちにして頂いている

「観客の皆様」と「音楽をこよなく愛してくれている全ての皆様！」

この三位一体で、ミットグリーダーをしていきたいと思っています。

九響から福岡へ、福岡から九州へ、九州から日本中へ、更には、良き地球人として地球全土へと

「皆様と共に一緒に成長していく楽団」を目指して素敵な時間を共有していきたいと思っています。

音楽は万人に対して平等であると同時に、言語、人種、宗教、そしてゼネレーションギャップも

超えることが出来る、「人類が創造した最高のコミュニケーションツール」だと感じています。

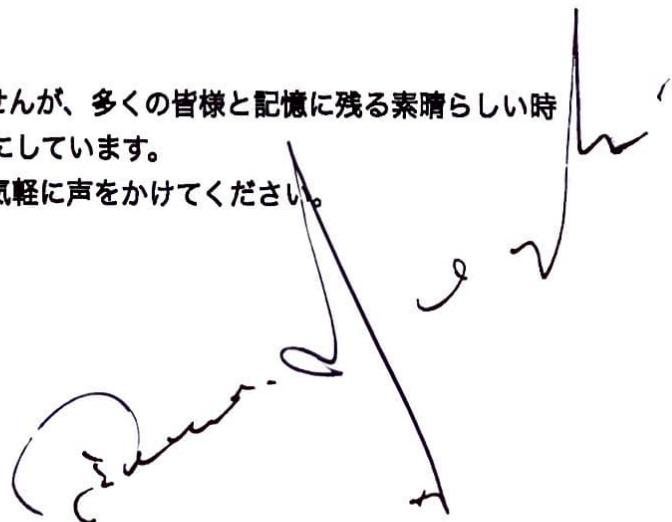
更に、音楽は楽しむものだけではなく

「人智を超えた何かが存在する魔法のアイテム」でもあるとも私は信じています。

私に何か出来るというアイデアも自信もありませんが、多くの皆様と記憶に残る素晴らしい時間を共有出来るのではないかと今から非常に楽しみにしています。

そして、どこかで私を見かけた時には「マロ」と気軽に声をかけてください。

どうぞ皆様宜しくお願い致します。



26. oct '23